

令和 8 年 8 月 25 日
市庁舎 10 階大会議室

令和 8 年度

倉敷市校長会と倉敷市 PTA 連合会との懇談会

令和 8 年 8 月 25 日（火）の午後、倉敷市庁舎 10 階大会議室にて、「令和 8 年度 倉敷市校長会と倉敷市 PTA 連合会との懇談会」を開催いたしました。

昨年度は副校長・教頭会との懇談会で、実務に即した情報交換を行いましたが、今年度は学校運営を総括される校長先生方としっかり向き合う、温かな懇談の場となりました。

当日は、小学校から 7 名、中学校から 7 名、そして PTA 役員 19 名の総勢 33 名が参加してくださいました。



冒頭、佐藤倉敷市 PTA 連合会会長からは「PTA は、学校や園の困りごとに寄り添い、力になりたいと心から願っています。保護者の負担を必要以上に抱え込んだり、弱音を吐くことを我慢したりせず、どんなことでも気軽に相談し合える、そんな信頼関係をこれからも築いていきたいです」と挨拶がありました。

グループ協議では、「学校と PTA の新たな連携において～校長先生が抱える悩み事や困り感と PTA への期待～」をテーマに、和やかな雰囲気の中でお互いの思いを語り合いました。

学校が直面している課題に耳を傾け、PTA としてどのような支援ができるか、お互いに取り組めるより良い方法を探るアイデアなど、ざっくばらんに話し合われました。

それぞれのグループからの発表では、これからの関わり方に向けた前向きな空気が伝わってきました。



最後には、三竿倉敷市立水島小学校校長より、「今日の和やかな協議を通して、PTA との絆と連携・協力体制をより一層深めていきたい」と心強いお言葉をいただきました。



お忙しいスケジュールの中をご参加くださった校長先生方、そして PTA 役員の皆様、本当にありがとうございました。